

平成18年度 9号
2007年 1月1日

新年 おめでとうございます。
今年もよろしくお願ひします。

元気！緑 & 芥見東 自治会だより

発行
岐阜市 芥見東自治会連合会
発行人:多田 喜代則
編集:文化部会
投稿お届け先:芥見東公民館ポスト

《市長年頭メッセージ》

皆さんが主役のまちづくり

輝かしい新春を迎え、心からお慶び申し上げます。

芥見東地域におかれましては、「安心して住み続けられるまち」を目指して住民の皆様が積極的にまちづくりに取り組んでおられることに深く感謝申し上げます。

高齢化社会を迎える中で大切になってくるのは、自治会に代表される地域の皆さんのコミュニケーションということになります。当地域の自治会加入率は87%を超え、市内で3番目に高く、まさに住民主体のまちづくりを進める体制が整っているといえましょう。

岐阜市では、地域の主体的なまちづくりをもっともっと応援するために、現在、「(仮称)住民自治基本条例」の制定を進めています。まちづくりの「夢」を皆さんとともに育めるように、岐阜市ならではの素晴らしい条例を作っていきたいと考えています。

また、今後の大きな課題の一つに、公共交通機関の不便さの解消がありますが、地域の皆さんのご意見を伺い、地域と協働して進めてまいりたいと考えておりますので、ご理解賜りたいと存じます。

本年も芥見東地域の活動がさらに活発になりますことと、皆様方のご健を心よりお祈り申し上げます。



市長 細江茂光



11/26
町をきれいにならしましょう



11/26
パンジーを植えました@ミコパーク
ふれあい花壇



10/1
東中生 vs 大人@市民運動会



6/11
分散・発災型防災訓練



12/15
250名が走った！東中校内駅伝・市・地区では男女優勝



配布

- 大洞 4-78
- 東山 3-55
- 北山 38-373
- コモン 6-86
- 桜台 23-339
- 桜市 41-309
- 柏台 31-340
- 柏市 26-222
- 桐丘 23-201
- 桐市 6-46
- 紅葉 21-269
- 紅市 16-146
- 桜2P 1-25
- 計 239 /2489



健康ウォーキング 11/12



9/18
頭の健康体操も@地区ごとの敬老会



12/22
元気に楽しく学校へ



8/5
若さいっぱい！子どもみこし



ワッおいしそー！@夏祭り

近隣助け合い標語 入選に喜せて

さりげなく心配りや
気配りを

標語に選んでいただきましたが、人様に声をかけることは、なかなか難しいものです。あまり押しつけがましくなつてはいけませんので、さりげなくお話しできたり、お手伝いできるようなれたらいいなど思ひます。

紅葉が丘支部
野田 静子さん

あなたのお声を聞かせて下さい
自治会だより

今年も地域のふれあいを大切に。

映画男はつらいよのギャグより

ご意見・地域の話・知恵・要望などご投稿を歓迎します⇒東公民館が 近くの本部・支部の役員までお願いします。

地域環境 故郷を草やゴミより花で

—紅葉が丘支部長・山田 正行

クリーンシティとは名ばかり・・・、そんなことを言われぬようにと、11月末、柏台・桜台バス停～桐が丘バス停の清掃に挑んだ。

1ヶ月前に市が法面の草刈りをしてくれたおかげで、側溝の落ち葉を拾うだけでよかった。でなかったら、腰辺りまで伸びた草を刈らねばならなかった。実際、草はよく伸びるもので、前回、五月末に刈った側溝脇の雑草がもう道路まではみ出し、『ゆっくり走ろう』の看板が見えないくらいになっていた。誰も肥料をやっている訳ではないのに。このたくましさだけは見習いたい。

昔、テレビ・ドラマ「姿三四郎」のテーマ曲に、『花と咲くより踏まれて生きる草の心が俺は好き』という歌詞があったが、心は草でも、見るには花の方が良いとみんな思う。だってきれいだから。

折りしも向かいの「ポケットパーク・ふれあい花壇」では、老人クラブの方たちにより、市から提供されたパンジーの植え付けが行われていた。

きれいにするにはこつこつと、まめに手を抜かず、諦めずに実行するしかない。みんな自分たちの住むこの故郷をきれいにしましょう。 □■



ポケットパークからキレイになった桜台側を見る

住民自治 安心して住める町を目指して

—芥見東自治会連合会々長・多田 喜代則

全国的に少子高齢化が進む中、私たちの芥見東地域も高齢化率が20%を越えています。こうした状況で、いかに安心・安全で住み良い町にするか？最も大切になるのは、やはりそこに住む人々の繋がりや交流であり、さらに自分たちの町は自分たちで！という姿勢ではないでしょうか。

今までも親睦・交流を図るためのイベントや、安全・安心な町を目指して、「ヒヤリハットと運動」や「青色回転灯パトロール」などの取り組みを進めてきましたが、まだまだ充分とはいえません。

今若い人も「住んで良かった」と言える町にするためには、行政に頼るだけでなく、そこに住む一人ひとりの力と参加がカギとなります。

皆さんの力を結集して、魅力ある町にするために、まずは「各種団体連絡協議会」を設置します。町づくりのアイデアや提言など、どしどしお寄せください。

また、地域での活動にも積極的に参加していただき、交流を深め、共に汗を流しながら、誇れる芥見東をつくり上げていきたいと願います。 □■



子どもたちがブザーなしで安心して通学できる町に！

交通課題 やがてクルマに頼れなくなる・・・

今、三輪、日光など市内4地区でコミュニティバスの実験運行中です。これは、市がクルマ社会から公共交通の拡充へと交通政策の転換を図る中で、地域交通の不便も解消しようとするもので、当地域も手を上げれば、導入されますが、道険しく、住民の決意と知恵が成否を左右しそうです。



連合会と社協は市の専門家を招き地域交通の勉強を行いました

~~~~~  
**連合会より** 昨年は、本部役員の大規模な交代により、不慣れな場面もありましたが、力一杯、地域のための活動を展開できました。皆さまのご支援とご協力のお陰です。ありがとうございました。

今年の事業は、当面、次のように予定していますので、住み良い町づくりに向けて、またよろしくお力添えくださるようお願いいたします：

- ・成人式：1月8日(祝)、東部コミセンで新成人60名が出席し、祝典後、恩師と語り合います。
- ・ヒヤリハットマップの配布：3月頃に行います。
- ・青色回転灯搭載車によるパトロール：3月から。
- ・交通課題に関するアンケート調査：2月ごろ。